公民科（政治・経済）学習指導案

指導者　愛知県立小牧南高等学校教諭　吉田将人

１　日時・場所　平成２９年　１０月１８日（木）　第６限　　２－５教室

２　学級　　２年５組　普通科　標準クラス　男子　２０名　女子　２０名　　計　４０名

３　単元名　現代社会の諸課題（全６時間）

４　単元の目標

ア　新聞を通じて、現代社会で問題となっていることを理解する。

イ　新聞のプレゼンを通じて、発表する力やまとめる力を養う。

５　単元の指導計画

（１）単元の配当時間

・新聞を用いてプレゼンをしよう（全６時間）（本時）

（２）単元の評価規準

| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 資料活用の技能 | 知識・理解 |
|---|---|---|---|
| 新聞を読むことで、現代社会の諸課題について興味を持っている | 自らが興味を持つことについて、情報を判断しわかりやすい説明をしている | 新聞の見出しで必要な情報を見極めている | 現代社会の問題について、知識を深めている。 |

（３）指導と評価の計画（4 時間）

| 次程 | ねらい・学習活動等 | 関 | 思 | 技 | 知 | 評価規準等 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第1次（6時間扱い） | 【ねらい】新聞を通じて、現代社会に興味を持ち、プレゼン能力を上げる。 | | | | | |
| | ・新聞を読み、ワークシートにまとめ、プレゼンをする。 | ● | ● | ● | | ・発表（わかりやすいプレゼンを行っている） |

６　本時の学習

（１）本時の目標

新聞を通じて、現代社会に興味を持ち、プレゼン能力を上げる。

（２）教材　ワークシート　新聞

（３）本時の指導計画

| | 学習内容 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価の観点・評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 導入5分 | 新聞学習での留意点の確認 | ・班に分かれる | ・班に分かれさせ、新聞を前に取りに来させ、留意点を確認させる | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 展開<br>20分 | 新聞の情報を見極める<br><br>新聞の読み込み<br>読み取り<br><br>ワークシートの作成及びプレゼン準備<br><br>班内プレゼン<br><br>代表者によるクラスプレゼン | ・見出しを基に新聞の情報を読み取る<br><br>・新聞を読んで、読み取りをする<br><br>・プレゼンのためにワークシートを作成し、メモを見ずにプレゼンできるよう準備をする<br><br>・班内でのプレゼンをし、聞き手は話してのプレゼンを聞く<br>・各班代表者を選出し、教員主導でじゃんけんにより、話し手を選出する<br>・選出された話し手は教壇でプレゼンをする | ・見出しで判断し、あまり時間をかけないよう配慮する<br>・まとめるために客観的な情報を読み取らせる<br><br>・自分がどう思うかという主観も混ぜながらワークシートを作成させる<br><br>・発表順を決め、留意事項を改めて説明する<br><br>・代表者を一斉に決めさせ、教員とのじゃんけんをおこない発表者を決める | |
| まとめ | 発表の総括 | ・発表の総括を聞く | | 【思考・判断・表現】<br>（発表） |

（４）本時の評価規準

・ワークシートの評価規準【思考・判断・表現】

「１分以内のまとまったわかりやすいプレゼンをしている」

| |
|---|
| 「おおむね満足できる」状況（B）と評価される例 |
| ・１分以内の内容がわかりやすいプレゼンをしている。 |
| 「十分満足できる」状況（A）と評価される例 |
| ・１分以内の話がわかるプレゼンをしており、主観的な意見についても説得力がある。 |
| 「努力を要する」状況（C）と評価される生徒の例と教師の指導 |
| ・内容があまり掴むことができないプレゼンをしている。 |

７　御高評